

障害者青年学級開設補助金交付申請書

※

年 月 日

(あて先) 名古屋市長

(申請者) 団体・サークル名

申請代表者の役職名・氏名

<生年月日>

年 月 日

※補助金振込先通帳の口座名義の記載と同じにする(通帳に役職等の記載が無ければ記入しない)

下記の通り、年度障害者青年学級の開設補助金の交付を申請します。【 A区分 ・ B区分】
該当する区分に○をつける。

- 1 申請額 金 円
- 2 申請団体・サークルの概要

団体・サークル名		設立年月		会員数				
		年 月		人				
団体・サークルの主な活動場所				過去の学級運営の実績				
【活動場所】				有 (年度) ・ 無				
				規 約		1人あたりの年会費		
				有 ・ 無		円		
申請代表者の連絡先 自 宅 勤務先		【住 所】 [〒 -] 【電 話】 【FAX】 【メールアドレス】						
※ 上段の(申請者)欄に記載した方と一致するようにしてください。 郵送または電話等で連絡を取ることができれば、自宅・勤務先のいずれでも可。該当する方に○印を付けてください。								
活動内容								
		加盟(上部)団体名		有 () ・ 無				
団体の構成員		<人数>	15~19歳	20~29歳	30~34歳	35~49歳	50歳~	合 計
		障害者						
		ボランティア						
		合 計						
障害の概要						愛護手帳	身障者手帳	重複所持

- 3 学級活動計画
- (1) 学級名および開設場所

開設学級名	主な開設場所

- (2) 学級主事等 学級主事または副学級主事の何れかは青年(15歳以上)とすること

学級主事の連絡先 自 宅 勤務先	【住所】 [〒 -] 【学級主事の氏名】 [] 【年齢】 []
	【電話】 【FAX】
	【メールアドレス】
副学級主事の連絡先 自 宅 勤務先	【住所】 [〒 -] 【副学級主事の氏名】 [] 【年齢】 []
	【電話】 【FAX】
	【メールアドレス】
※ 郵送または電話で連絡を取ることができれば、自宅・勤務先のいずれでも可。該当する方に○印を付けてください。	

(3) 開設のテーマ・ねらい(青年学級の活動をとおり、障害者青年のどのような成長をねらうかなどを含め具体的に記入してください)

--

4 プログラム(地域社会との交流を1回以上含むこと)

回	月／日 (曜)	会場	プログラム	具体的な学習内容	講師 スタッフ	活動のねらい(障害者青年のどのような成長につながるかも含めて記入)	予算(円)
1	/ ()						
2	/ ()						
3	/ ()						
4	/ ()						
5	/ ()						
6	/ ()						
7	/ ()						
8	/ ()						
9	/ ()						
10	/ ()						
11	/ ()						
12	/ ()						

5 予定学級生名簿

(1) 障害者…障害者青年（15歳以上）

【A区分：13人以上、B区分8人以上】

No	氏 名	年齢	障害の程度	備考
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

No	氏 名	年齢	障害の程度	備考
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
31				
32				
33				
34				
35				
36				
37				
38				
39				
40				

(2) ボランティア

No	氏 名	年齢	備考	
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				

No	氏 名	年齢	備考	
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				

※ 学級生の人数が上の表を超える場合は、超過分の名簿を別に作成し、添付して下さい。

収 入	項 目	金 額（円）	内 訳	備 考
	名古屋市補助金			
	繰越金		前年度からの繰越金	
	合 計	(※A)		

支 出	費 目	金 額（円）	内 訳	備 考
	講師謝金			
	ボランティア 謝金			
	会場費			
	教材費			
	合 計	(※B)		

※A・Bは同額となるようにしてください。